

家畜衛生だより

R4-23 令和4年9月 発行

置賜家畜保健衛生所

置賜家畜衛生指導協会

〒999-2232 南陽市三間通 444

TEL 0238-43-3217

FAX 0238-43-5249

今シーズン初！国内の死亡野鳥から

H5N1 亜型高病原性鳥インフルエンザウイルスを検出！

今シーズン初めて国内の死亡野鳥において、高病原性鳥インフルエンザが確認されました。

回収日:令和4年9月25日

場 所:神奈川県伊勢原市

種 類:ハヤブサ1羽

病原性:H5N1 亜型高病原性鳥インフルエンザ

例年より早い時期から国内でウイルスが確認されておりますので、今シーズンの農場への侵入防止対策について、最大限の注意をお願いいたします。



●●ウイルスを侵入させないために**予防対策を徹底**しましょう●●

1. **野鳥**は感染源として最重要視されますので、鶏舎に張ってある**防鳥ネット**に破れなどないか再度しましょう。
2. **関係者以外をむやみに農場、鶏舎に立入らせない**ようにして下さい。
3. 出入車両、器具・機材、長靴・衣服などの**消毒を徹底**し、鳥インフルエンザウイルスの侵入を防ぎましょう。一般的に用いられている消毒剤で十分な効果があります。
4. 鶏舎周囲においてもウイルス侵入防止の観点から石灰を散布しましょう。
5. **ネズミや衛生害虫の駆除**を徹底して下さい。
6. 一日一回は飼っている鶏を観察しましょう。



飼養鶏等に異常があった場合は家畜保健衛生所に早期通報願います！！

平日の日中 0238-43-3217 夜間・休日 080-1840-0705